

## 地下鉄短信 (第382) 平成30年12月20日発行

編集 (一社)日本地下鉄協会 責任者 向田正博

電話 03-5577-5182(代) FAX 03-5577-5187



### 記事 ○「平成30年度地下鉄事業現地見学会」の開催

#### ○「平成30年度地下鉄事業現地見学会」を開催しました。

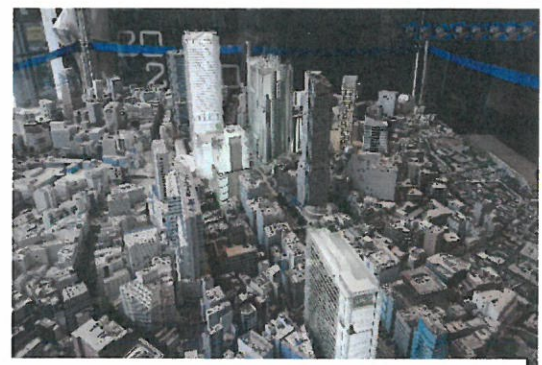
去る、12月12日(水)に、平成30年度地下鉄事業現地見学会を、普通会員及び賛助会員(21社局)42名を含む45名の参加を得て開催しました。

今回の現地見学会は、地下鉄事業者等のご協力の下に、会員各位の知識・技術の啓発の場として、また会員相互の交流の場として、平成11年度から毎年実施しているもので、今回は、「渋谷プロジェクト」と関連する鉄道駅の大規模改良工事について見学しました。

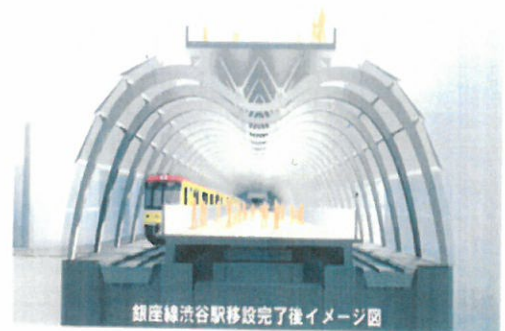
当協会の開会挨拶の後、「渋谷プロジェクト」の事業概要とその基盤整備について、東急電鉄株式会社の磯野絵璃奈氏から説明があり、続いて関連する鉄道駅の大規模改良工事について、東京地下鉄株式会社の白子慎介所長から「銀座線渋谷駅」の移設工事を、東日本旅客鉄道株式会社の横山力副課長から「埼京線渋谷駅」の移設工事についてそれぞれ説明がありました。

まず、渋谷地区の「基盤整備工事」の地下には、巨大な空間を有する地下広場や移設された渋谷川の構造物が、さらにその下には大規模な地下貯留槽があるとのことで大規模な工事に驚くばかりでした。

次に、「銀座線渋谷駅」の移設工事については、山手線渋谷駅直上の地上3階に位置する現駅を表参道方面へ約130m、明治通り上空に移設し、島式ホームを新設する工事で、明治通りに



(「渋谷プロジェクト」俯瞰図)



(銀座線渋谷駅移設完了イメージ図)



(JR 埼京線渋谷駅移設図)

あつた7基の橋脚を3基に集約し、明治通りの交通障害を改善するなどの大規模な工事で、地下鉄工事としては異色の工事でした。

また、現在、恵比寿駅とのほぼ中間に位置する「埼京線渋谷駅」を山手線渋谷駅に並行する位置への移設工事は、東横線渋谷駅跡地に線路を移設し、ホームを新設する工事で、夜間も貨物が通過する営業線において、駅前後の架道橋の架け替え工事や縦断位置の変更に伴う軌道の嵩上げ等大規模な改良工事を

実施するもので、最終的には2面4線の駅構造となるとの説明がありました。

これら概要説明の後、2班に分かれて、「基盤整備工事」、「銀座線」及び「埼京線渋谷駅移設工事」の3か所の現場を見学し、その後、質疑応答が行われました。このなかで、両駅の移設工事はオリンピック開催に向けて、鋭意工事を進めており、営業路線に近接する難工事に加え、渋谷駅直近の狭い範囲において「超高層ビル建設と大規模駅改良工事」との工程調整や「資材置き場の確保」等の調整が大変困難であるなど、関係者の苦勞のほどを偲びつつ、今回の見学会を終了しました。

最後に、このような大規模な工事が輻輳する現場の見学会ができたことは、東京地下鉄株式会社、東急電鉄株式会社、東日本旅客鉄道株式会社の関係者皆様のご協力の賜物であり、厚く御礼申し上げます。

**【お知らせ】**

〔協会行事〕 平成31年1月24日(木)に、「平成31年度地下鉄関係予算説明会」、「第5回理事会」、「講演会」及び「賀詞交歓会」を開催します。

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jmetro.or.jp